

令和7年度上大久保中学校だより

上中だより

第9号

令和8年1月8日(木)発行

学校教育目標

「温かい学校 感動あふれる学校」

さいたま市立上大久保中学校

〒338-0824 さいたま市桜区上大久保861-1 Tel.855-3901

<http://kamiokubo-j@saitama-city.ed.jp>

2026年のスタートに当たって!!～情熱と勢いのある上中を目指して～

校長 高久 正行 たかく まさゆき

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は本校の教育活動に対しまして、保護者の皆さま並びに地域の皆さまには、ご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。本年も皆様のご健勝とご多幸をお祈りするとともに、子どもたちの健やかな成長のため、教職員一同、邁進してまいります。

2026年は十二支の「午(うま)年」にあたります。午は、古くから「躍動」「成功」「勝負運」を象徴する干支として知られています。さらに、2026年は60年に一度巡ってくる丙午(ひのえうま)の年でもあります。火の性質をもつ「丙」と、行動力を象徴する「午」が重なることで、情熱や勢いが高まり、太陽のようなエネルギーに満ち溢れた一年になるとも言われています。1月2・3日に行われた「箱根駅伝」での青山学院大学の黒田朝日選手を形容する言葉が見つけれないほどの素晴らしい走りにはとても勢いが感じられました。今年は、2月の「ミラノ・コルティナ冬季五輪」、3月の「WBC(ワールド・ベースボール・クラシック)」、6月の「サッカーW杯」と、スポーツのビッグイベントが予定されていますが、出場する選手の活躍を通して、日本全体が明るく活気ある年になることを期待せずにはいられません。また、馬は、長い歴史の中で、人や荷物を運ぶ存在として人々の暮らしを支えてきたことから、「家族を守る」「幸せを運ぶ」縁起の良い存在とされており、力強くまっすぐしなやかに疾走する姿から、物事が順調に進み努力が実る年とも言われているそうです。新年に際し、上中生全員が新たな目標をもって、本日の始業式に臨んだことと思います。その目標の達成に向け、日々、努力を重ねていくことも期待しています！馬にちなんだ「馬には乗ってみよ 人には添ってみよ」ということわざがあります。何事も実際に経験してみなければ本当の良し悪しは分からない、特に人の性格や相性は一緒に過ごしてみないと判断できないので、先入観で決めつけず、まずは体験してみなさい、という意味だそうです。今後ますます生成AIが発展することが予想される現代社会において、自分自身で見聞きし体験し、人とのコミュニケーションをより大切にすることが絶対に必要だと感じています。そのような場を提供できる上中でもありたいと思っています。

12月23日(火)に第2回学校運営協議会を開催しました。委員さんに加え、生徒会本部役員7名も同席し、「学校評価を受けて」と「今後の上大久保中について」をテーマに熟議を行いました。2学期に実施した「学校評価」では、家庭学習の点で生徒と保護者のアンケート結果に差異があったことについて、「両者がしっかりとコミュニケーションを図りながら、お互いを理解し合い、その差を小さくしていったほしい」との声をいただきました。今後についても、あいさつをはじめとして、「学校と地域が連携協力しながらコミュニケーションが取れる関係を作っていきたい」「上中の敷地内に花を植えたり、生徒の地域行事への参加を進めたりすることで、保護者や地域の参画を強めていく」等の意見もいただきました。これらの意見をもとに、具体的な取組を考えてまいります。

3年生はいよいよ本格的に受験シーズンに入ります。また、2年生も3月に館岩自然の教室を控え、1年生は先輩になるための準備期間となります。この3学期を有意義なものにし、令和7年度を締めくくりたいと思います。



第2回学校運営協議会
(R7.12.23 実施)

美術部による「階段アート」!!



「校舎に彩りを加えることで校内の雰囲気をも明るくし、美術作品に対する関心や好奇心を育む」等の目的で、美術部が制作してきた「階段アート」がお目見えしました！いつも階段とは違った雰囲気となり、気軽に有名絵画作品と触れ合う機会になるとと思います。まだ制作中の作品もあり、全ての作品が揃うのが楽しみです！

新しいトイレが完成しました！



夏から行われてきた教室棟東側の工事が終わり、年末に学校側に引き渡されました。清掃用具等を設置して、3学期早々に使用開始の予定です。全体的に木目調にしたことで、落ち着いた雰囲気になっています。工事期間中、ご協力いただき、誠にありがとうございました。